



樹妙だより

No.194 2022/2.3



慈 悲 喜 捨

新型コロナウイルス感染症が再び猛威を振っています。自然の営みの中で季節は進んでいます。2月は、和名で「如月（きさらぎ）」と言い、旧暦では、2月4日前後の「立春」が1年の始まりとされ、寒さが峠を越えて、春めいた陽ざしによって雪や氷が溶け始める頃といわれています。一步一步、春が近づいているのを感じるのがこの時期です。そして、立春の前日を「季節を分ける日」という意味で「節分」と言います。日本では、豆まきをして一年の穢れ（けがれ）をはらい清める風習がありますが、邪気を現す鬼が、鰯（いわし）のにおいと、柊（ひいらぎ）のとげが苦手とされているので、節分には柊に焼いた鰯の頭を刺した「柊鰯（ひいらぎいわし）」を玄関先につけます。

立春を迎えると暦の上では春です。立春後に初めて吹く強い南風を「春一番」と呼び、催事や農事を納めたり始めたりする節目の日である事八日（ことようか）があります。

そして、3月は和名で弥生（やよい）といいま

す。雛祭りは、古代中国の「上巳節（じょうしせつ）」が起源といわれ、3月の吉日に春の訪れを喜び、無病息災を願う厄払いの行事が日本に伝わって、お祝いをするようになりました。雛祭りの菱餅には、「雪の下から新芽が芽吹き、雪の上で桃の花が咲く」という意味があるそうです。春分の日を中日とした前後3日間は、「春のお彼岸」で、昼と夜の長さがほぼ等しくなり、ご先祖様がいる「彼の岸（彼岸）」と私たちが住む「此の岸（此岸）」が近くなるので、この間に墓参をする人がたくさんいます。

学校では、3月1日に卒業式が行われます。3年前の入学式から共に日々を過ごし、様々な経験を積んだ3年生、6年生が本校を巣立っていく日です。今年の卒業生は、小学校1年生の時に東日本大震災に遭遇し、高校ではコロナ禍を明るく元気に過ごした我慢強い生徒たちです。辛抱の先には必ず希望に満ちた展開が待っています。本校卒業生として、感謝と報恩の心を忘れず精進してください。私たちは皆さんを応援しています。

教頭 金安伸一



樹徳高等学校長
野口秀樹

年が明けて、今年こそは新型コロナウイルスとサヨナラできると喜んでいたのですが、1月の中旬からまた感染が勢いよく拡大してまいりました。ここへ来て教育界にも感染が広がっております。

なかなか思うようにならないのがつらいところではありますが、それでも今は細心の注意を払いながら堪え忍ぶ時であります。

そんな中、高校3年生、一貫校6年生は家庭学習に入りました。進路を決定した者は次のステップのための準備期間、そしてこれから進路決定をする大学受験生達は真剣勝負の時、私達も全力で応援致します。

3月に入れば、卒業。どんな思いで巣立っていくのでしょうか。彼らのこれからの未来の可能性に期待致します。

ロシアの文豪トルストイが『懺悔』の中で、東洋の寓話として紹介した「黒白二鼠の譬え」があります。ご存知でしょうか。

これは仏教教典の「譬喩経（ひゆきょう）」中のものですが、私は昔、生徒や関係者に随分話しました。

1人の旅人が荒野を歩いていると怒り狂って襲ってくる大きな象に突然追いかけるのです。必死になって逃げるのですが、どんどん迫ってくる。周りを見回しても、身を隠すところがありません。絶対絶命になった彼は足元を見ると幸いなことに、古井戸があり藤のツルが下がっております。彼はその藤ツルをつたわって井戸の中へ下り始めました。象は井戸の中をのぞき込み襲いかかろうとしますが、入ってくることはできません。

旅人は安堵の思いで井戸の底をよく見ると、大きな毒蛇が口を開けて旅人が落ちてくるのを待っております。

上へも登れず、下へも降りられず、また、こちらも絶体絶命、命の綱は藤ツル1本です。しかたなく宙にぶら下がっていると体力も消耗してまいります。そのうえ白黒2匹のネズミが現れて交互にツルの根元をガリガリとかじり始めます。

2匹のネズミに藤ツルが噛み切られたとき、旅人は底へ落ちて毒蛇の餌食にならなければなりません。

その時ふと頭を上げてみると、蜂の巣から蜂蜜の甘いしずくが一滴二滴と口の中へした

たり落ちてまいります。旅人は緊急事態であるのにも関わらずしばし、恐怖を忘れるのです。

旅人の置かれた状況、その映像が鮮明に浮かんでまいります。

「追ってくる象」は時間の流れ、井戸の底の「毒蛇」は死の影、私達は限りある命です。「藤のツル」は私たちの寿命、「白黒のネズミ」は昼と夜の時間を表し、私達の命は一日一日と縮まってまいります。「甘い蜜」は日常的な欲望、食欲、色欲、睡眠欲、名誉欲、財欲。目の前の欲望に心動かされてしまう私達。

トルストイは自分の苦しみをこの東洋の寓話で説明したと言われております。

少し極端なようにも思えますが、私たちの人生は、突き詰めていくとこの様なものかも知れません。

トルストイはまた、こんな事も申しております。

対岸はユートピア。そこを目指して進めと小舟に乗せられて舟を漕ぎ出す。しかし流れが速く訳も分からず下流へ押し流されていく。周りを見渡せば、同じように流されていく人々がいる。

次第に流れは激しさを増し、転覆した舟の残骸を見るに到って、ハッと振り返ると、そこには流れに逆らって岸に向かって進んで行く無数の人々がいた。

独自の宗教観を持つに至ったトルストイは、「いろいろ制約のある限られた人生であるが、その中に喜びを見出して、幸せに生きていく生き方が確かにある。」そんなことを示しているように受け止められます。

2月に入るとすぐに春を告げる節分行事。いろいろな鬼を思いっきり追い払って希望の春を迎えたいものです。
合掌



旅人の甘い蜜—佛説譬喩経
出版社：コミニケ出版

IACの歳末助け合い募金 百三十七万円を突破！！！！

『歳末助け合い
募金活動を終えて』

令和三年十二月四日から二十六日までの間、私たち樹徳高等学校インターアクトクラブは、歳末助け合い募金活動を行いました。

募金活動は、校内はもちろん、街頭ではヤオコー相生店、境野店さん前で行いました。約一ヶ月にわたる活動で、お預かりした浄財の総額は、百三十七万八千八百三十三円となりました。お陰さまで、多くの方々から浄財をお預かりすることができました。

ご支援いただきました方には、毎年私たちが活動していることを覚えていてくださり、一年間蓄えた多額の浄財を募金してくださる方もいらっしゃいました。

私たちは、今年度の歳末助け合い募金活動を担

当していますが、これは過去の先輩方の活動が街の方々の記憶に残り、ご支援いただいたものと感じ、改めて多くの方々を支えられている活動であると感じました。

なお、お預かりいたしました浄財は、昨年十二月二十七日に、全額、桐生市社会福祉協議会に納金させていただきました。皆様からお寄せいただいたご支援が、それを必要とされる方々に届けられることで、地域の福祉の一層の向上に結びついていくものと確信しています。

毎年の恒例行事となった、樹徳高等学校インターアクトクラブの歳末助け合い募金活動へお寄せいただいた、皆様のご支援に、改めて感謝申し上げますと共に、今後とも、この活動へのご支援、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

IAC会長

3年K2組 大野 巴菜



桐生市社会福祉協議会への納金

多くの市民の皆様にご協力をいただきました

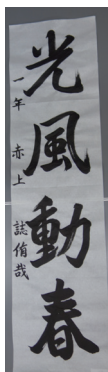
新年の各行事、今年も華やかに

□校内書き初め大会

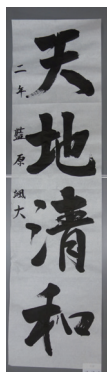
一月十三日、校内書き初め大会が開催されました。今年もコロナ禍につき、十分な間隔をとりつつ、記念館4階の講堂にて行われました。困難な状況下にあっても、健全な心身と豊かな心情を養い、併せて伝統文化への理解を深める。そんな新年の行事は形態を模索しつつ、行われています。

□大学入学共通テスト出陣式

新年を迎えた一月十四日、大学入学共通テストを前に、毎年恒例の出陣式が行われました。昨年度に引き続き今年もコロナ禍のため「密」を避け、各教室にて出陣式が行われました。三年間培ってきた学びの全てを胸に、いざ出陣です。



第二位
1S 最優秀賞
赤上 誌侑哉



第一位
2S 学校長賞
藍原 颯大



3年K2組！いざ出陣!!!



行動力

私も含め、現代の若者は行動力に欠けているとよく言われる。「いやいや、ちょっと待って。私は行動力がある方だ。」と思った人もいるだろう。私もそう自負している1人であった。

行動力とは「自ら考えたことを実行に移せる力」である。私に限ってかもしれないが、私は行動力の本質を勘違いしていた。その勘違いとは、「考えたことを実行に移した」のではなく、「ただ思いついたことを実行していた」ということである。これでは行動力があるとは言えない。後先考えずにただ行動すれば良いのではなく、計画性を持って最後までやり抜くことや、効率性を意識することが、行動には大切である。

一説によれば、行動力がある人は、「責任感があり、貢献意欲が高く、好奇心が旺盛で向上心がある」と言われる人に多い傾向にあるそうだ。逆に行動力がない人は、「マイナス思考で消極的、言い訳をする」人に多い傾向にあるそうだ。

ところで、社会では、行動力が必要だと言われているが、行動力があるとどのようなメリットがあるのだろうか。私が思う、行動力があることのメリットの上位3つは、「人間関係の幅が広がる」「多くの経験を積める」「時間の使い方が上手くなる」である。「人間関係の幅が広がる」について、様々な人とコミュニケーションを取ることで自分自身のコミュニティが広がり、様々な価値観を知ることができる。その価値観を活かすことで自分の人生を豊かにすることができる。「多くの経験を積める」についてだが、行動を起こすことで、自ら、修羅場を増やしてしまうこともあるだろう。しかし、その中で失敗や成功を経験し、その場にあった最善の選択ができるようになる。「時間の使い方がうまくなる」については、行動することで計画力が身につく、何をどのように行えばよいかという効率性が身についてくる。以上のようなことから、行動力の必要性を感じ取ってもらえるだろうか。

さて、行動力のある人、無い人の特徴、行動力のメリットについて書いてきたが、では、どのようにして行動力を身につけていけばよいのか。これは、簡潔に言うと、「自己肯定感」を高めていくことだと思う。「行動力」と「自己肯定感」は、同時に作用する。まず、自己肯定感を高めると、「自画自賛のセルフトーク」ができるようになる。“セルフトーク”とは、自分の今の感情を頭の中や実際に口に出して、自分で自分に話しかけることである。例えば、犬の糞を踏んだときに、「他の人ではなく、自分が踏んで良かった～、糞だけに。」という具合である。このときに、「なんで俺ばかり踏むんだ」となってしまうのもわかるが、物事を肯定的に捉えることが大切である。少々例が極端だったので、身近なもので言えば、数学の問題が解けたとき、などはどうだろう。「俺は数学ができる！自分は素晴らしい！」などと自分を褒

めることで自信が身につく、次の行動（少し難しい問題に挑戦するなど）を起こしやすくなる。また、その行動が失敗したとしても、肯定的に捉えることができる。

このような「自己肯定感」を高めるには、訓練が必要である。まず、メモとペンを用意し、長所、短所を書こう。私の場合は、[長所：フットワークが軽い]、[短所：周りの状況を考えず行動する]。ご覧の通り長所と短所の出所は同じであることがわかるだろう。実際に書いてみた人はどうだっただろうか。私と同じようにならなかった人でも、長所が別の見方をすれば短所になるし、短所は別の言い方をすれば長所にもなるだろう。余談になるが、これはエントリーシートの自己PRに役に立つのだ。自分の長所は長所として伸ばし、自分の短所は長所として受け入れ直してみよう。このような形で小さな訓練を積むことで、物事を肯定的に捉えられるようになるので、是非とも実践してほしい。逆に、自己肯定感が低いと、自分に自信が持てず、人と親しくなれない。それは、相手に認めてほしいという承認欲求が強くなり、相手との対等な関係が築けないからだ。まず、自分で自分自身を認め、褒めちぎってみてはどうだろうか。対人関係の在り方も変わり、自然と行動力も身についてくるだろう。

あなたの人生で1番長く一緒にいるのは誰か。それは紛れもなく自分自身だ。肯定的な“セルフトーク”で行動力を高め、豊かな人生を歩んでいこう。

数学科 櫻井 捷天

三月の法語

文は人なり 言葉も人なり

二月の法語

「あたりまえ」を

「ありがとう」に

一貫校 **中学校** だより

新しい世界を目指して

私たちの身の回りには予期しない出来事が稀に起こることがあります。そのようなことを経験した人もいないのではないでしょうか。

物理学の世界にも、そのようなことがありました。水銀など金属の電気抵抗を測定していた時のことです。温度を下げていくと電気抵抗は小さくなるだろうとの予測のもと、実験を続けていたところ、温度の低下と共に抵抗は小さくなっていったのですが、ある温度になったところで、電気抵抗が0になってしまったのです。これは予期しない出来事でした。「超伝導」の発見でした。

電気抵抗0の世界は、これまで想定されていなかったのです。電気抵抗測定のためには、抵抗を持つ導線や電流計を使う必要があります。ですからそれ以降は、その測定方法は使えないということになります。電気抵抗0の導線は、回路計算上の便宜による概念上のものであって、現実のものではなかったからです。しかし実際、抵抗0のループ状の線に電流を流すと、抵抗が無く、ひたすら流れ続けます。いわゆる永久電流が流れることになります。永久電流の確認は、この電流による磁場を測定して確かめたものでした。

現在では超伝導の理論が確立され、その理論に基づいたアプローチで発見当時の約20倍の絶対温度で超伝導になる物質が開発されています。

一度流すと流れ続けるため、強い電磁石を少ないエネルギーで作ることができるため、リニアモーター新幹線にも応用されるわけです。

想像できなかった結果がもたらした技術革新

です。

超伝導を示す温度を CreITICAL Temperature(Tc) といいます。Tc を越えると通常とは全く異なる世界が開けます。

さて、私はかつて中山道を歩きながら何度も分水嶺を超えました。分水嶺は昔の国境になっているところが多くあります。碓氷峠も登り詰めると分水嶺になっていて、これを境に雨水は日本海と太平洋に分かれます。

また、上州と信濃の境界にもなっています。和田峠ではここを境に長野県の西側と東側を分けています。塩尻峠、鳥居峠などの分水嶺も、これらを境に風習も規則も気候も全て変わっているのです。

しかし、現在私たちは車や新幹線で簡単に分水嶺を越えてしまう結果、その存在にも気づかずに通り過ぎてしまいます。注意深く観察すると、少し言葉が変わったり、特産物やお土産物が変わったりしています。

実際に歩いてみると、昔は分水嶺を越えるのにかなり苦労したことが推測できます。また、人の雰囲気や習慣の変化を感じたりします。分水嶺を越えると新しい世界が開けたのだと思います。

生徒たちは、毎日努力をしています。朝早くから頑張っている生徒、夜遅くまで頑張っている生徒と、様々です。

新幹線のように一気に分水嶺を通り過ぎるのは難しく、なかなか成果につながらないこともあります。が、一步一步、峠を越える努力を重ねることが大切です。必ず新しい世界が開けます。想像できないような良い結果が出ることを信じて、苦しいときほど上り坂です。

副校長 辻村好一

◆初めての華道のお稽古

12月16日(木)、中学2年生は道徳教育の一環として華道教室を実施しました。花清社長の近藤創先生に來校いただき、ご指導いただきました。今回は12月ということでクリスマスツリーを作りました。どのようにアレンジすれば美しく見えるか、一生懸命考えながら、楽しんで取り組むことができました。この日を含め、4回の授業の後、2年生の大きな行事、立志式に飾るお花の制作をします。自分たちの晴れ姿にふさわしい作品ができるよう、やる気に満ちています。

◆音楽部定期演奏会が開催されました

12月26日(日)、樹徳中学校講堂にて音楽部の定期演奏会が行われました。昨年は新型コロナウイルス感染症予防のため中止になってしまったので、2年ぶりの開催となりました。アンコールを含め全11曲を演奏し、小規模ながらも、とても温かい演奏会となりました。この演奏会をもって、3年生4人が音楽部を卒業しました。部長の青木優芽さんは、今まで支えて下さった人への感謝の気持ちと、3年間部活を続けてきてよかったという熱い思いを語ってくれました。これからの3年生のさらなる活躍と、音楽部のさらなる発展を願います。



幼稚園だより

◆「寒さに負けず」

—まとめと新年度に向けて—

1年の中で最も寒さが厳しいと言われる「大寒」も過ぎ、幼稚園の周りは、少しずつ春に向けて衣替えが始まって来ています。そのような中、子どもたちは、寒さに負けずに、元気いっぱいに教育活動に取り組んだり、遊んだりしています。

「2月は逃げる。3月は去る」と、日々の時間が過ぎるのが速いことを表して使われる言葉ですが、本当にこの時期は実感します。年が明けたと思ってたら、もう2月です。3月もあっという間に来ってしまうでしょう。これからおよそ1か月半、幼稚園教育要領に示されている「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を意識しつつ、年長組の子どもたちが自信をもって小学校に入学できるように、卒園までしっかりと教育活動を行い、幼稚園教育を締めくくる責務が我々教職員にはあります。また、下の学年についても、一つ上がる学年に向けて、今年度1年間で身に付けた資質・能力を振り返り、来年度につながるようにまとめをしていくことが大事です。併せて、来年度に向けての教育計画の準備も始まります。今年度の行事や教育活動を見直し、樹徳幼稚園の教育目標をより具現化するための改善点を明らかにしながら、令和4年度の教育課程の編成に努めていかなければなりません。12月が師走と言いますが、実際には2月と3月が学校関係者にとって一番忙しく大事な時期となります。今回の樹妙だよりが、今年度最後になりますね。

◆コロナ禍でも子どもの育ちを大事に 考えながら・・・

昨年9月頃から少しずつコロナウイルス感染者は減少傾向になり、10月には県内の感染者数が1桁となりました。そして、11月6日(土)には県内全域でガイドライン警戒度が「1」まで下がり、社会経済活動も戻りつつあり世の中にも明るさが出てきたところで、変異株「オミクロン株」の出現です。このオミクロン株は感染力が強いのではと、他の国の感染状況から言われておりましたが、1月に入ったら県内でもあっという間に3桁の感染者数で、すごい勢いの感染力です。県内の小学校や高校でも数校クラスターが発生するほどです。これからも引き続き、感染対策を徹



底する必要があります。

しかし、コロナ禍を別の角度から捉え直したとき、感染者をゼロにすることを目的に力を注ぐことだけで良いのだろうかという疑問をもつようになりました。コロナ禍の中で、「ウィズコロナ」という言葉が出てきました。私は、まさにこれが大事ではないかと思えます。幼稚園教育要領には、幼稚園生活の中で園児が身に付けるべき資質・能力を五つの領域に分けて示しています。「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」です。このうち、私が一番心配しているのは「人間関係」です。この「人間関係」には、三つのねらいがありますが、その一つに、「身近な人と親しみ、関わりを深め、工夫したり、協力したりして一緒に活動する楽しさを味わい、愛情や信頼感をもつ。」とあります。幼児教育で求められる五つうちの一つ「人間関係」領域のねらいを達成させるためには、保護者や保育者、子ども同士の密なる関わりが欠かせないところです。しかし、コロナ禍では感染対策の一つに「3密を防ぐ」とあるように、人との関わりや接触を断つことが求められます。子ども一人一人の育ちという視点で捉えると、コロナ禍の状況は、まさに大きな危機と言えます。

そう考えると、コロナ禍の中で、行事や活動を単に中止にしてしまうのではなく、行事や活動の内容を縮小したり参加者を制限したりするなど様々な制約をしながらも、人と人とのつながりをしっかりと感じられるようにして、子どもの育ちを守ってあげることが大切なのです。今後も、感染対策をきちんと講じながら、子どもの育ちを守るために、その時々状況に応じて行事や活動を見直し、最善の教育を考え実践し続けることが、ウィズコロナ時代の基本的な姿勢になると考えております。 園長 佐野悦生



入園児募集中

◎2歳・満3歳・3歳児の入園をお待ちしています。

◎募集人員 2歳児 10名、満3歳児 10名、3歳児 10名

◎入園受付：1年を通して随時受付、入園できます。見学もいつでもできます。

<お問い合わせ>

住所：桐生市広沢町三丁目4475番地

TEL：0277-53-5571

ホームページ <http://www.jutoku.ed.jp/kinder/>

2月(忍辱)の行事予定

日	曜日	高等学校(本校)	一 貴 校	幼 稚 園
1	火		安全点検日	安全点検日 読み聞かせ(西山先生)
2	水	校内安全点検 教育連携講座 2年生ベネッセ大学入学共通テスト模試(4, 5日)		英語(全)・文字(年長)
3	木			体育(全)・文字(年中)
4	金	一般・ステップアップ入学試験審査会 3年生一斉指導 マイトリー抛金日 スキー教室費用納入日	マイトリー抛金日 漢字検定	
5	土		第3期中学入試	開園日(預かり保育)
6	日			
7	月	欄外に記載	6年生自宅学習開始 頭髪服装指導	リズム(全)・線(年少)
8	火	3年教務宛成績提出(13:00) 日私中高連常任理事会		読み聞かせ(西山先生)
9	水		2年生スキー教室	英語(全)・文字(年長)
10	木	卒業褒賞関係候補者選考会議 一般・ステップアップ入試合格発表日 私学保護者連合会理事会(高崎商科)	1年生スキー教室 3年生修学旅行(～11日)	涅槃会(大善寺) 保育料納入日
11	金	建国記念の日		
12	土			開園日(預かり保育)
13	日		堀マラソン大会 3年生イカガリショッププログラム(～17日)	
14	月	朝礼 涅槃会 卒業成績会議(15:00～) 教科主任会⑨		リズム(全)・線(年少)
15	火	スキー教室(一班)	ミニマナーアップ運動	ボール投げ教室 読み聞かせ(西山先生)
16	水	スキー教室(二班) 教育連携講座		お茶のお稽古② 英語(全)・文字(年長)
17	木			体育(全)・文字(年中)
18	金	制服アフターサービス	論理文章能力検定 三越アフターサービス(高校制服注文)	お誕生会(2・3月生まれ)
19	土	第2回入学手続き 数学検定②	第2回入学説明会	開園日(預かり保育)
20	日	英語検定③二次		
21	月	視聴覚教室 教育連携講座	視聴覚教室	ひよこ・すみれ組保育参観 リズム(全)
22	火		立志式	私立保育園・認定こども園長事務連絡会議 もも組保育参観 読み聞かせ(西山先生)
23	水	天皇誕生日		
24	木			さくら組保育参観
25	金	卒業式会場作成 7時限大掃除	高校卒業式会場作成	たけ組保育参観
26	土			開園日(預かり保育)
27	日			
28	月	卒業式予行演習・予餞会 出欠統計提出	高校卒業式予行演習 予餞会	リズム(全)・線(年少)

2月7日(月)本校の行事予定

LHR 3年生家庭学習開始 3年担任宛成績提出(13:00) 1・2年基礎力診断テスト(総合コース)

学年主任会⑨ 授業料納入日(3年2・3月分) 第3回諸費納入日

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の状況により予定が変更されることがあります。



桐生錦町一丁目

盛運橋薬局前

■ 樹徳コミュニティセンター「み法」

2月、3月の予定はありません。

3月(智慧)の行事予定

日	曜日	高等学校(本校)	一貫校	幼稚園
1	火	卒業式 卒業式後片づけ(午後) 校内安全点検	卒業式(高校) 校内安全点検日 早朝自主学習(～7日)	安全点検日 読み聞かせ(西山先生)
2	水			お茶のお稽古③発表会 英語(全)・文字(年長)
3	木	雛祭り 学年末試験(～4日, 7～8日)	学年末総まとめテスト(中学～7日) 学年末テスト(高校～8日) 雛祭り	体育(全)・文字(年中)
4	金	マイトリー抛金日 中高協会定例会(新島) ITS研修③	マイトリー抛金日	お別れ遠足(茶臼山登山)
5	土			開園日(預かり保育)
6	日			
7	月	授業料納入日 教科主任会⑩	頭髪服装指導	リズム(全)・線(年少)
8	火	市街地清掃(通算96回目) 日私中高連帯任理事会/理事会・評議委員会	市街地清掃(高校)	お別れ会練習 読み聞かせ(西山先生)
9	水			英語(全)・文字(年長)
10	木			お別れ会・謝恩会 保育料納入日
11	金	地震防護及び防火避難訓練② 新採用者事前研修 第3回法人役員会(13:30～)	保護者会(3年生)	
12	土		保護者会(1・2年生)	開園日(預かり保育)
13	日			
14	月	LHR 運営委員会⑥ 写真撮影(1, 2年生) 担任宛成績提出(13:00～)	中学朝礼	リズム(全)・線(年少)
15	火		ミニマナーアップ運動	ボール投げ教室測定 読み聞かせ(西山先生)
16	水	大学合格体験報告会		英語(全)・文字(年長)
17	木	教務宛成績提出(13:00) 制服アフターサービス 第3回入学手続(13:30～)	三越アフターサービス	体育(全)・文字(年中)
18	金			
19	土			開園日(預かり保育)
20	日			
21	月	春分の日		
22	火	学年別一斉指導(5, 6時限) 成績会議(15:00～) 出欠統計提出 三学期出欠締切		卒園式予行練習 読み聞かせ(西山先生)
23	水	終業式・大掃除	終業式・卒業伝達式(3年生)	第69回卒園式
24	木	生徒春休み 奨学生審査会③(13:30～) 部活動強化合宿開始	春期補習	卒園児預かり保育①
25	金	学籍整理・年度末事務 運営委員会⑦(9:30～)	春期補習	私立保育園・認定こども園長事務連絡会議 令和3年度修了式 卒園児預かり保育②
26	土			開園日(預かり保育)
27	日			
28	月	学籍整理・年度末事務 学年主任会議(9:00～) 教科主任会議(10:00～) 新入生進学クラスオリエンテーション(13:00～)	春期補習	春季休業日 預かり保育① 卒園児預かり保育③
29	火	学籍整理・年度末事務	春期補習	春季休業日 預かり保育② 卒園児預かり保育④
30	水	学籍整理・年度末事務		春季休業日 預かり保育③ 卒園児預かり保育⑤
31	木	学籍整理・年度末事務 学用品引渡準備		春季休業日 預かり保育④ 卒園児預かり保育⑥



樹徳高等学校
樹徳中学校
樹徳幼稚園

〒376-0023 群馬県桐生市錦町一丁目1番20号
TEL 0277-45-2258 FAX 0277-47-1671 Mail j-koukou@jutoku.ed.jp

〒376-0022 群馬県桐生市稲荷町4-12
TEL 0277-45-2257 FAX 0277-45-2262 Mail j-chugaku@jutoku.ed.jp

〒376-0013 群馬県桐生市広沢町三丁目4475
TEL 0277-53-5571 FAX 0277-53-5572 Mail j-youtien@jutoku.ed.jp

Web <https://www.jutoku.ed.jp/>

発行責任者 野口 秀樹 印刷所 太陽印刷工業(株)

夢は大きく 根はふかく